

TRY

2020年
3月号

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL http://www.kitami-yeg.jp

北見商工会議所青年部 新年会



北見商工会議所青年部
会長
随行 一臣
有限会社ドライケミカル北見
代表取締役

2年間ありがとうございました

平成30年4月より10代目会長を仰せつかり早いもので任期の2年を終える事となりました。これまでの活動の中で会員の皆様、富樫OB会長をはじめOB会員の皆様、北見商工会議所の舛川会頭をはじめ親会の皆様、田巻会長をはじめ女性会の皆様、関係諸団体の皆様、北海道内YEGの単会の皆様と多くの方々のご理解とご協力を賜りました事を心より御礼申し上げます。

「更なる躍進へ、今こそ行動を起こそう」というスローガンを掲げさせていただき会員数も100名を超えた中で、YEGへの積極的な参加を通じ、自己研鑽と仲間づくりの輪を広げていく事を進めて参りました。また2020年が北見YEG発足から20年目を迎える年である事から、その前段の2年間でYEGメンバーとして様々な活動から得られる信頼関係から会員間の絆がより強固なものとなっていく事を私のミッションとして考えておりました。

活動の主体である4つの委員会では、青年経済人として人間形成、資質の向上、知識の向上を目指す「研修委員会」、仲間づくり、やる気向上、意欲向上にむけた事業の実践、ぼんち祭りのぼんち村についての企画・運営の中心的な役割を担う「親睦委員会」、組織内の屋台骨として細かな調整や会員増強に向けた情報発信を担う「総務広報委員会」、組織の在り方の模索検討と20周年に向けた事業に様々な準備を通じメンバーへの意識高揚を図る「組織づくり20周年準備委員会」が各委員長の力強いリーダーシップの下、委員会メンバーが一丸となり毎月開催する担当例会として大きな成果を残し、難しい課題に対しても真摯に取り組んでいただいた事に心より感謝を申し上げますところでありませう。

4月からは小村次年度会長のものと新たなスタート切るべく準備が進められており、秋には20周年の各種事業を控えております。これまで青年部活動を支えていただきました皆様方におかれましては今後ともご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。2年間の御礼とさせていただきます。ありがとうございました。



平成26年入会
青木 法仁

卒業を迎えるにあたり、お世話になりました先輩メンバーの皆さんや現役のメンバー、職場のスタッフそして家族に卒業を迎えるまで活動を支えていただいたことに感謝申し上げます。

平成26年7月に入会してから、あつという間に卒業です。自分は何を残していったかなと思つと、ただ派手な服を着てマイクを握っていただけな気がします。店舗サロンの中だけで仕事をしていた自分にとって外で他業種の方々と色々な活動をしたことは貴重な経験になりました。これからの北見YEGの更なる発展を期待しています。ありがとうございました。



平成12年入会
市川 隆博

北見YEG設立と同時に入会し20年。16年間理事者という十字架を背負われ、退会する余裕さえも与えてくれなかったYEGに感謝申し上げます。振り返れば多くの経験と、かけがえのない仲間と出会い、50歳に近づけば近づく程威張れる素敵な組織でした。時に、もう青年じゃないけど・・・と思いつつも老体に鞭を打ち、若いメンバーと同じ時間を過ごせた事は、私にとって何より効果のある長寿の薬でした。人生折り返しを過ぎ、残る人生に於いて、本当に素晴らしい組織に在籍し、財産としてこれからも頑張りたいと思えます。お世話になりました。

卒業を迎えるにあたり、北見商工会議所青年部に携わる皆様に感謝と御礼を申し上げます。平成26年9月の入会以来この5年6ヶ月の期間中、大変お世話になりました。業務の都合上、YEG活動への参加の機会に限られておりましたが、子供達のための職業体験としてのYEGまつりが特に印象深い思い出となっており、それは自分にとっての学びにもなりました。これから北見YEGがその活動を通じて北見の未来を切り拓いていく団体であり続けることを願います。この度の卒業の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



平成26年入会
大高 靖誠

2年間ありがとうございました。この2年間社業等の兼ね合いがありなかなか皆さんとゆつくり話をする機会がなく、この場をお借りしてお詫び申し上げます。明治安田生命は、今年度の4月より「健活活動を業務運営の柱として日々の業務を遂行しています。又、小職も微力ながら、北見地域定住自立圏共生ビジョン懇談委員をしております。北見商工会議所のメンバーとしては地域貢献出来ませんが、明治安田生命の所長として、違う形で地域貢献活動を実施をしています。最後に2年間誠にありがとうございました。

卒業を迎えるにあたり、北見商工会議所青年部に携わる皆様に感謝と御礼を申し上げます。平成26年9月の入会以来この5年6ヶ月の期間中、大変お世話になりました。業務の都合上、YEG活動への参加の機会に限られておりましたが、子供達のための職業体験としてのYEGまつりが特に印象深い思い出となっており、それは自分にとっての学びにもなりました。これから北見YEGがその活動を通じて北見の未来を切り拓いていく団体であり続けることを願います。この度の卒業の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



平成30年入会
時谷 英雄

あつという間の15年間でした。入会当初は不安もあったのですが、けれど、そんな中色々な声をかけていただいた事心より感謝しております。中々活動に参加出来なかった事は大変申し訳なく思っています。活動に参加したほんち祭りなど北見YEGに在籍させていただけたからこそ出来た体験です。とても貴重な体験をさせていただけました。その体験によって色々な方と交流出来たことは私にとって大切な思い出であり宝物だと思っております。ありがとうございました。

2年間ありがとうございました。この2年間社業等の兼ね合いがありなかなか皆さんとゆつくり話をする機会がなく、この場をお借りしてお詫び申し上げます。明治安田生命は、今年度の4月より「健活活動を業務運営の柱として日々の業務を遂行しています。又、小職も微力ながら、北見地域定住自立圏共生ビジョン懇談委員をしております。北見商工会議所のメンバーとしては地域貢献出来ませんが、明治安田生命の所長として、違う形で地域貢献活動を実施をしています。最後に2年間誠にありがとうございました。



平成17年入会
遊佐 昌明

あつという間の15年間でした。入会当初は不安もあったのですが、けれど、そんな中色々な声をかけていただいた事心より感謝しております。中々活動に参加出来なかった事は大変申し訳なく思っています。活動に参加したほんち祭りなど北見YEGに在籍させていただけたからこそ出来た体験です。とても貴重な体験をさせていただけました。その体験によって色々な方と交流出来たことは私にとって大切な思い出であり宝物だと思っております。ありがとうございました。

これからの北見YEGが益々発展していくのを、心よりお祈り申し上げます。



11月
例会報告

研修委員会

「北見市観光」完結編！

研修委員会では、今年度4月・8月の担当例会において、北見市の魅力ある観光スポットについての情報集約や、テーマ・ターゲットを定めた周遊ルートの検討を実施して参りました。そして、11月例会では北見市観光の集大成と位置づけ、第1部では2ルート制にてバスによる北見4自治区内の周遊ツアーを実施し、第2部では北見の「食」を味わいながら、第1部の振り返りと、先の例会にて開催した「委員会対抗フォトコンテスト」の表彰を行い、親睦を深めつつも、北見市の魅力について語らう場を設けました。

第1部の「端野・常呂ルート」では、本橋麻里氏による講話を皮切りに、松寿司ところ遺跡の森↓常呂神社↓未来ファームを訪れました。一方、「北見・温根湯ルート」では、北見ハッカ記念館↓きたみらい農協の玉ねぎ集出荷場

↓ファミリーストランジェ

↓北きつね牧場↓北の大地の水族館を訪れた後、大江本家で温泉入浴しました。これまで何度も訪れたことのあるスポットについても、従来とは異なる視点で楽しみ・学ぶ事が出来たのではないかと考えます。

第2部では、オホーツクビールをはじめとした北見の食を味わいながら、第1部で訪れたスポットの振り返りをインタビュ形式で行いました。また、「委員会対抗フォトコンテスト」並びに「北見市景観フォトコンテスト」の表彰も行い、「北見市の魅力」について語らい、再認識する場を設けられ、本例会の主旨である北見の魅力をPRする能力を身に付けるといふ点について多少なりとも得ることが出来たのではないかと思います。



12月
例会報告

三役

笑顔でラストスパート！

本例会は、今年一年の北見

YEGメンバー全員のご活躍に三役から感謝の意を込めると共に、残り3か月となった現体制の締めくくりに向かってラストスパートをかけるべく、忘年会としての例会を開催致しました。飲食を交えながらの歓談を行い、メンバー同士和やかな雰囲気の中で、これまでの活動の思い出を語り合い、より一層の親睦を深め、お互いの活躍を称えあい、また残された今年度の活動へ向かって弾みをつける機運を高めて頂けたのではないかと思います。余興では委員会対抗行事として「並べて倒して！1億円ドミノゲーム」を執り行い、これまでの活動で培った委員会の結束力をもって競技に臨んで頂きました。競技の結果はさておき、皆様の笑顔が絶えないプレーの連続で会場全体が

とても盛り上がり、委員会メンバーの絆をより深くして頂けたのではないかと思います。競技終了後、表彰式の中で各委員会のメンバーに対し、担当副会長がそれぞれ2年間の活動に対して「感謝」と残り僅かな今年度の活動を共に走り切らせて頂き、2年間の活動写真をご覧頂いた後に、あふれる思いをそれぞれの言葉に込めてメンバーに伝えさせて頂きました。この例会を機にラストスパートをかけ、メンバー全員で肩を組み笑顔で来年3月末にゴールテープを切ることができるよう、最後まで全力でYEG活動に取り組んでいきたいと存じます。



1月
例会報告

親睦委員会

北見商工会議所 青年部 新年会

令和初の新年例会は、北見YEGメンバーと関係諸団体の皆様、北見YEG

OB会の皆様との初顔合わせの場として新年会を開催致しました。本例会は例会ファームを現役YEGメンバーだけで行い、終了後に来賓並びにOB会の皆様にご入場して頂いた後に、来賓の皆様とOB会の皆様にも北見YEGの1年間の活動を映像にて御覧頂き、随行会長より新年のご挨拶、小村次年度会長よりご挨拶と次年度役員のご紹介、次年度三役から抱負と次年度正副委員長のご紹介をして頂きました。ご祝辞を(公社)北見青年会議所堀江理事長と、北見商工会議所河合副会長より頂戴し、北見商工会議所青年部OB会 富樫会長の乾杯のご発声で祝宴が始まり、歓談中には委員会メン

バーで試行錯誤した、余興のゲームもテーブル対抗で行い来賓の皆様、OB会員の皆様、北見YEGメンバーの皆様楽しんで頂けたと思います。本例会を通し北見YEGメンバーの更なる強い絆と20周年事業への躍動のスタートとなったと考えます。又、多くのOBと現役メンバーの親睦をより深めて頂く為に、昨年から往復はがきの出欠席の案内や会場等にも工夫を凝らしました。次年度に引き続き役立てて頂ければと思います。



結びを北見商工会議所 女性会 田巻会長に頂戴し、北見YEG並びに本例会をお褒め頂きました事到大変感謝しております。



NEW FACE

新入会員紹介

2月までに2名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。



北見商工会議所青年部
研修委員会
村田 貢範
むらた株式会社
代表取締役



北見商工会議所青年部
組織づくり、
20周年準備委員会
松本 峰人
株式会社ベストリンク
営業部第一営業課 課長

「人脈と見識を深めたく思い入会しました。生まれも育ちも北見なので、YEGの活動を通じて北見を盛り上げていきたいですね」と意気込みを話してくれました。

「たくさんの方と人脈が広げられると思入会しました。委員会や例会を通じ、会員の皆さんと交流していききたいですね」と話す村田さん。これからの活躍に期待です。

会員募集

北見YEGで
繋がろう！



北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。
北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。
定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。
興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

商工会議所青年部

〈YEG〉って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、およそ28,000人（日本商工会議所青年部（日本YEG）加盟を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭、副会頭も増え、常議員、議員を合わせると約5,500人になりました（現役会員を含む）。また、地域の事業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業分野のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。

YEG会員 企業訪問

(株)三和システムサービス
販売促進グループマネージャー
橋井 崇さん
北見商工会議所青年部
研修委員会



橋井さんはシステム開発や事務機の販売を手がける株式会社三和システムサービスで活躍されています。システム開発では主に自治体のシステム構築、運用をメイン業務として展開し、そのノウハウを民間にも活用し提案されています。橋井さんは民間企業を主に担当し、パソコン、複合機などはもちろん、事務所にあるものほとんどを営業ツールとしてお客様に提案しています。OA機器や事務用品などでの困りごととせひ橋井さんまでご相談ください。仕事を離れるとお子様と過ごす時間が多いと話す橋井さん。「子供が3人いますので休みの日には家族で出掛けることがリフレッシュにつながりますね」と話す笑顔に優しい人柄を感じました。